

流域の関係者が連携して 流木対策を推進

四国森林管理局
四国地方整備局
高知県治山林道課
高知県防災砂防課

- 激甚化する自然災害において、被害を拡大する流木災害からいのちと暮らしを守るため、流木の発生抑制、発生流木の捕捉を効果的に組み合わせ、より確実な対策を推進
- 今後、治山・砂防といった流域の関係者の連携をさらに強化し、流木対策を加速化

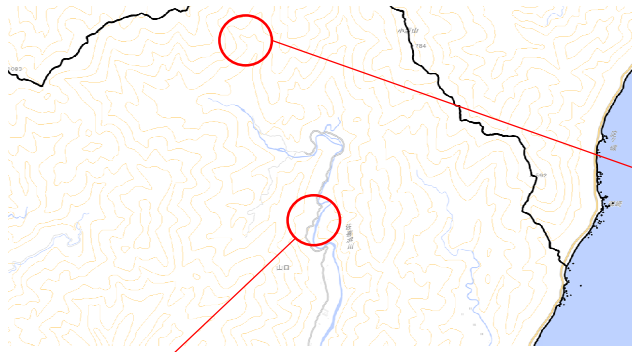
流木をとりまく情勢

近年、流木による被害拡大が多発



R4.8月の大雨でも流木により被害が拡大

高知県内の連携事例（佐喜浜川流域）



上流側に谷止工を設置（治山事業）

上流域で森林からの流木の発生を抑制しつつ、仮に流木が発生した場合でも下流の施設でこれらを確実に捕捉



下流側に流木捕捉工を設置（砂防事業）

高知県の流域治水に基づく対策において治山・砂防の連携を強化して、流木対策を加速化し、被害の最小化を実現していく

流域の関係者が協働して対策に取り組む流域治水の加速化が、激甚化する自然災害の被害の最小化には重要

治山事業は森林の対策、砂防事業は溪流の対策により流域治水に参画

